

令和7年5月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

TEL 0824-87-2111

FAX 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和7年5月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。

<回 覧>

1	「庄原市高齢者等生活支援施設」の入居者募集について(お知らせ)	比 和 支 興 所 地 域 振 興 室
2	市営住宅(公営住宅)入居者募集	環 境 建 設 設 備 部 都 市 整 備 課
3	市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者募集	環 境 建 設 設 備 部 都 市 整 備 課
4	平成30年から令和6年までに発生した災害の復旧状況 No.39	環 境 建 設 設 備 部 建 設 課
5	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環 境 建 設 設 策 部 環 境 課
	★参加者募集★夏スタッキング～この夏から料理をスタートしよう!～	生 活 福 祉 部 保 健 医 療 課
6	令和7年度狩猟免許初心者講習会の開催及び狩猟免許試験実施のお知らせ	企 画 振 興 部 林 業 振 興 課
7	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企 画 振 興 部 商 工 振 興 課
8	庄原市上野総合公園だより	上 野 総 合 公 園
9	庄原さくらスポーツクラブだより	教 育 学 習 部 生 涯 学 習 課
10	総合体育館だより	教 育 学 習 部 生 涯 学 習 課
11	庄原市立西城市民病院職員募集のお知らせ	西 城 市 民 病 院
	よちよち通信	口和子育て支援センター
12	西城市民病院だより「すずらん」第56号	西 城 市 民 病 院

裏面へ続く

<各戸配布>

1	しょうばら市議会だより第83号	議 会 事 務 局
2	健康づくり事業 きらきら体操教室 【令和7年度参加者募集】	口 和 支 所 市 民 生 活 係
3	元気かわら版 vol.215	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー
4	すみよくちわ	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー
5	我がまちの防災を考える ～平成22年の豪雨災害を振り返る～	庄原市社会福祉協議会 口 和 地 域 セ ン タ ー
6	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
7	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
8	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区



令和7年5月20日

発行：口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 TEL0824-89-7070

一般社団法人里山こども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 TEL0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 TEL0824-87-2112

田を渡る風が気持ちよい季節になりました。親子で散歩や外遊びに出かけて、季節や自然を楽しみたいですね。また、天候に左右されることなく遊べる場所として、子育て支援センターもご利用ください。



3町交流会 子育て広場(口和・比和・高野) in 高野

☆『幼児食について』



子どもさんの食事について、栄養士さんから作り方を学び、実際に調理しましょう。

日 時：6月10日(火) 10:00~13:00

場 所：高野子育て支援センター(高野保健福祉センター内)

講 師：中畑栄養士(庄原市役所保健医療課)

持参物：エプロン、三角巾、マスク、水分補給できるもの

※身体計測もできます。ご希望の方は、母子手帳をご持参ください。

参加費：実費負担(500円程度)

申込先：高野支所地域振興室市民生活係(0824-86-2115)

高野・口和・比和各子育て支援センターまで

※6月3日(火)まで

★なお、子どもさんのアレルギーについて、事前にお知らせください。

よちよち広場(口和)

☆『七夕飾りづくり・育児相談』

折り紙で笹飾りを作って、笹に飾りましょう。
また、口和支所の保健師による育児相談、身体計測も行います。

日時：6月26日(木) 10:00~11:00

場所：口和子育て支援センター

持参物：計測希望の方は母子手帳

申込先：口和子育て支援センター

※6月19日まで

【開設日・時間・連絡先】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)

TEL 0824-89-7070

●比和子育て支援センター●

金曜日(祝日を除く)

TEL 0824-85-2608

●高野子育て支援センター●

火曜日(祝日を除く)

TEL 090-4198-8575(開設時のみ)

いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00



【なかよしサロン】 4月25日

比和のおうちカフェ「ノラの家」で交流会をしました。
お庭散策と、ランチで楽しい時間を過ごしました。

※ご利用の際には、
手洗、消毒をお願いします。
体調不良の場合は利用を控えましょう。

健康づくり事業

きらきら体操教室

いつまでも活動的な生活を送るため、足腰の筋力やバランス力をつける体操を一緒にしてみませんか。ぜひ、ご参加ください。



【昨年の参加者の声をアンケートから一部抜粋】

- 楽しく体操できました。
- 普段使わない部分もほぐれて体が楽になって良かった。
- 体操後、体がすっきりして体調がよいです。
- 家でできる体操を教えてもらえる！
- 人に会えるのが楽しい！

◇講師 イキイキはつつネットワーク
健康運動指導士 大背戸 まりこ さん

◇開催日及び時間 全3回

6月	23日（月）	午後1時30分 ～3時
7月	28日（月）	
8月	25日（月）	

◇持参品等 水分、タオル ※動きやすい服装でお越しください。

【申し込み・問い合わせ】

6月16日（月）までに

口和支所地域振興室市民生活係 電話 87-2112

主催 口和健康づくりの会 庄原市役所口和支所地域振興室市民生活係



庄原市社会福祉協議会
口和地域センター
電話 89-2320
令和 7年 5月 20日発行

すみよくちわ

暖くなり半袖で過ごす日も増えてきました。天気も続いて、散歩が気持ちいい季節です。新緑の景色が、心までリフレッシュしてくれるようです。

家族介護教室のご案内

～あなた自身が元気で楽しくいるために～

日時	令和7年 6月 9日 (月) 13時30分～15時00分
場所	口和保健福祉センター
参加費	200円(お茶代)
申込み	6月8日(日)までにご連絡ください(89-2320)担当:松永
内容	不安なこと、ケアマネジャー相談してみよう!「介護保険」のいろいろ



介護をされている方、介護について関心のある方などでもご参加いただけます。
美味しいお茶とお菓子を食べながらいろいろなお話をしましょう。
初めての方も大歓迎です。お気軽にご参加ください♪



ケアマネジャー

職員紹介



- 左 稲里美鈴(次長)
日々の出会いを大切に、皆様のお役に立てるようがんばります。よろしくお願い致します。
- 中 原田明日香(訪問介護主任)
心機一転、口和でがんばります。
毎日口和の事を学んでいます!
- 右 松永園(地域福祉)
いろいろな所に出かけ、口和のことをもっと知りたいと思います。気軽に声をかけください♪

ごゆっくり食堂



令和7年1月から開店した「ごゆっくり食堂」も4月で4回目を迎えました。
子育て世代からご高齢の方までみんなが楽しめる口和の集まり場です。
うどんを食べ終わってからも、ちょっと一息のコーヒータイトムでゆっくりできます。
ぜひ、口和名物ちくわうどんを食べにいらしてください。お待ちしております。

日時:毎月第3木曜日 11時~13時 会場:口和保健福祉センター
料金:400円(コーヒ無料)(未就学児無料)

(6/19、7/17、8/21、9/18、10/16、11/20、12/18、1/15、2/19、3/19)

※急遽、日程が変更になることがありますので、お問い合わせください

【お問い合わせ】口和自治振興区、庄原市社会福祉協議会口和地域センター



この取り組みは

「ひとりぼっち」をつくらないつながる応援隊」

の協力金を活用しています。

“ひとりぼっち”をつくらない つながる応援隊

令和6年度協力団体 (順不同・敬称略)

(株)新葬祭くちわ様

モーモーアイランド様

(有)セルダムコーポレーション様

竹岡モータース様

古梨 - KORIN - 様

社会福祉法人 口和福祉会様

あんず薬局様

くちわ自動車様

(株)岩滝モータース様

横田 三郎様

藤岡 正登様

盛崎 伸治様

田辺 輝之様

匿名様

たくさんのご寄付をありがとうございました

★ご寄付を募集しています★

【寄付金額】1口 5,000円

【使 途】居場所づくり、講演会など、ひとりぼっちをつくらない取り組みを行います。

※ご寄付をいただいた方には、社協広報誌にお名前を掲載させていただき、
講演会等にご案内させていただきます。



我がまちの防災を考える

～平成22年の豪雨災害を振り返る～

日程 2025年 6月14日(土)

時間 10:00～12:00 参加費無料

会場 庄原市ふれあいセンター コパリホール
〒727-0013 庄原市西本町四丁目5番26号



【災害を振り返る】

～豪雨災害の教訓を未来へ～
平成22年の豪雨災害について
お話いただきます

<登壇者>

- ・西城自治振興区
- ・北自治振興区

※当時の災害映像が流れます。

【防災を学び、地域を守る】

～災害に強いまちづくりを目指して～
地域の防災への取り組みを紹介していただきます

<登壇者>

- ・口和自治振興区
- ・総領自治振興区
- ・小奴可の里自治振興区
- 千鳥自治会

👤コーディネーター

特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター 増田 勇希さん

申し込み先 (電話またはメール)

庄原市ボランティアセンター

☎電話 0824-75-0345

メール info@shakyoshobara-city.or.jp



メールアドレス
QRコード

申込締切 6月12日(木)

【主催】庄原市ボランティアセンター／(社福)庄原市社会福祉協議会

【共催】庄原ライオンズクラブ／西城広島ライオンズクラブ

一般社団法人 庄原青年会議所／庄原市自治振興区連合会

【後援】庄原市



＼安心 元気な 口和の創造／

ふれあいひろば

【口和クイズ】

口和小学校の運動会で踊られた「バイ流し」の発祥地は？

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiawajichi@gmail.com 【設立】2010



公式HP



フェイスブック



インスタグラム



ライン

ふるさと応援会
健康マージャンサロン
ごゆっくり食堂
口和地域未来塾
配食サービス「まんてん弁当」
美クリーン運動
永田交差点へ防犯カメラ設置
令和7年度の事業計画
金田女性部 花苗プレゼント準備
実業高校生が牛農家で現場研修
5月の主な行事
地域マネージャー通信欄
おしらせ

- ・公式LINE 教室
- ・口和自治振興区連携会議
- ・ほたるを見る会
- ・モーモー祭

6月の行事カレンダー
口和クイズの答え

みなさまの投稿をおまちしております

口和写真館



ほたる見公園

口和データ

人口 1,652人（-58）
世帯数 739世帯（-6）
令和7年4月末日現在（増減：前年対比）

離れて暮らしていても口和を応援『ふるさと応援会』

口和で安心して暮らし続けられるための活動を1口5千円で応援していただく「ふるさと応援会」。昨年度は、10名（27口）が加入され「配食サービス事業」や、ぬくもり会議が作成した「家族に伝えておきたいことメモ」で活用しました。

今月は、加入された方へ、口和の情報誌と特産品（口和産の「麦茶」と「はで干し米」）をつめこんだ「ふるさと産品」を贈りました。会員は随時募集しています。ご加入を希望の方は、振興区または社会福祉協議会（口和）へお問い合わせください。



令和7年度の行事がスタート！

参加は随時受け付中♪ 振興区へお気軽にお問い合わせください♪



健康マージャンサロン
（第3木曜日 保健センター）



ごゆっくり食堂
（第3木曜日 保健センター）



口和地域未来塾
（毎週木曜日 口和中学校）



配食サービス「まんてん弁当」
（第4水曜日）

『美クリーン運動』

公衆衛生推進会による恒例行事「春の美クリーン運動」が開催され、自治会毎に道路沿線の清掃やペットボトルキャップの回収を行いました。

ご協力ありがとうございました！



永田交差点へ

『防犯カメラ設置』

口和では、大月に2基の防犯カメラを設置していますが、近年の犯罪増加を受け令和5年3月に振興区は庄原市へ防犯カメラの増設を要望。これを受け先月、防犯組合連合会が、永田交差点へ防犯カメラを設置し管理を行います。

金田女性部『花の苗プレゼント準備』

新メンバーを迎えて今年も菊の差し芽と花の苗の植え替えをしました。

今月末には高齢者へプレゼンする予定です。



実業高校生が牛農家で現場研修

庄原実業高校で和牛飼育について学んでいる生徒 3 名が、口和の空き牛舎や牛農家を見学しました。生徒さん達は、牛農家の後継者不足解消や比婆牛の知名度を上げるための仕組みづくりについて研究していくそうです。



令和 7 年度の事業計画

より効果的で持続可能な地域づくりを目指し、新体制で運営方法の見直しや新たな事業に取り組んでいます。

ご不便やわかりにくいと感じた時はお問い合わせいただき、アイデアやご意見があれば、ぜひお寄せください。

安心づくり部

【部長】高橋百合子（金田）

- 美クリーン、川の日
- 配食サービス事業
- 防災研修会（7/4）
避難食の調理体験
- ニュースポーツの推進
ポッチャ・ゲール・モルック
- 社会福祉協議会との連携事業

元気づくり部

【部長】三上伸之（大月）

- 空き家対策定住促進事業
- 青い池の環境整備（7/12）
- 振興区グラウンドゴルフ大会（9/27）対象：シニア、女性
- 口和体育祭…令和 8 年 6 月の開催を目指し協議中

老人部

【部長】徳市正仁（大月）

- 創年大学講座（4 回）
研修会、スポーツ、社会見学
- 老人グラウンドゴルフ大会（7/19）
- デイホーム事業の推進
- 小中学生の登下校見守り
- 庄原市老人クラブ連合会



女性部

【部長】岩瀬朋子（大月）

- 炊き出し訓練
防災研修会（7/4）への協力
- 女性セミナー（9/21）
まちづくり研修 音楽会 交流会
- 図書館カフェ（10 月）ぜんざい販売
- くちわ旧暦ひなまつり（未定）
- 視察研修（未定）



青年部

【部長】本山輝俊（湯木）

- 夕涼み会（8 月）
映画 緑日 バザー
ライブ
- モルック大会（秋）
対象：地域の方々
- 町内行事への参加



地域マネージャー

福祉事業

川上 良美

- デイホーム、サロンの推進
- 人材バンク
- 創年大学講座

防災事業

福田 豊明

- 防災だより、防災教室、防災マップ
- 防災研修会

定住促進事業

積山 道弘

- 空き家対策調整委員会議
- 空き家活用セミナー
- しょうばら空き家バンク登録

情報発信事業

松本 晋太

- 口和が好き
- ホームページ、SNS
- パンフレットの発行

地域振興事業

山田 耕司

- 口和体験プロジェクト
「普段着の口和」（新規）
都市との交流事業

口和自治振興区

- 地域団体との連携
- 生涯学習委託事業
- 指定管理業務
- 「ふれあいひろば」の発行

【5月の主な行事】

8日	元気づくり部会	16日	女性部会	22日	老人部 企画委員会
12日	ぬくもり会議くちわ	18日	休日開放図書館	24日	土曜本の会
12日	青年部会	19日	役員会	27日	新月マルシェ
15日	こゆっくり食堂	20日	ふれあいひろば192号	20日	通常総会
15日	健康マージャンサロン	20日	防災だより76号	地域未来塾	8日 15日
15日	安心づくり部会	20日	口和が好き 19号		

地域マネージャー通信欄

＼こんな活動やってます／

川上 良美

●デイホーム事業

(福祉事業担当)



デイホーム事業とは、庄原市の補助金を活用し自治会などを中心に、地域の高齢者のみなさんを対象として、交流や、健康チェック、レクリエーション等の介護予防を行う共助の取り組みです。今年度も、口和地域では5自治会（永田、金田、向泉、大月、竹地谷）が行われます。これから自治会で取り組んでみたいご希望があれば、ご相談ください。

福田 豊明

●口和防災だより 76号「南海トラフ地震に備える」

(防災事業担当)



近年、南海トラフ地震の発生が懸念されており、いつ起こってもおかしくない状況です。この地震は、私たちの生活を根底から覆すほどの甚大な被害をもたらす可能性があります。しかし、正しい知識を持ち、適切な準備を行うことで、被害を最小限に抑えることができます。

今回の防災だよりでは、南海トラフ地震のメカニズムや過去の事例、想定される被害について解説するとともに、日頃からできる備えについてご紹介します。この機会に、ご自身と大切なご家族の安全を守るために、南海トラフ地震について学び、備えを始めましょう。

積山 道弘

●先月の活動報告と、これからの活動計画

(定住事業担当)



空き家バンク登録を希望される「金田地区」、「常定地区」の2件の立ち合い、及び移住希望者1件の相談対応等を行いました。

今年度は新体制となり「元気づくり部」「役員会」へ出席しました。今後は「空き家対策調整委員会」を開催し、定住促進をしていきますのでよろしくお願いします。

松本 晋太

●釜峰山に登ってきました

(情報発信担当)



先月29日に、「口和が好き」の湯木青年会の取材を兼ねて釜峰神社の大祭にお邪魔してきました。今回はあまりにも素晴らしい天気だったので、思い切って初めて山頂まで登ってきました。天守閣と石垣のある近世の城跡もいいですが、完全に実戦のためにつくられた中世の険しい山城の跡は、往時を想像しながら登ると非常に興味深いものです。散策できるよう管理して下さっている湯木釜峰自治会のみなさんに感謝しつつ、八重の堀切を乗り越えて、山頂まで登ってきました。

山田 耕司

●口和体験プロジェクト「普段着の口和」

(地域振興担当)



振興区で今年から取り組む新企画「普段着の口和」は、都市の方と野菜作りや農作業体験を通じ交流を図ろうというものです。

最初の交流会は、大月にある「くちわの家」の畑（と言っても数十年ほったらかしだった荒地）を耕し、サツマイモを植える予定です。交流に参加したい方や、サツマイモ作りの得意な方のご協力をお願いします。

●日時 6月1日（日）9：30～15：30

●会場 くちわの家（大月 永戸邸）

●内容 サツマイモ、カボチャの苗植え 柏餅づくり かまどご飯

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている
【公式 LINE 教室】

日 時 6/18 (水) 10:00~12:00

会 場 口和自治振興センター

参加費 100円 (資料代)

持参物 ノートパソコン

講 師 朽木 有希さん (東城町)

連絡先 口和自治振興区 87-2213

「ライングループが、どんどん増えていく」

「パソコンからラインで情報を送れたら便利なのに」

こんなお困りごとを一挙解決！

公式アカウントから登録者へ情報を送る方法を学びます

日程決定

【第 18 回 口和モーモー祭】

10月11日(土)12日(日)

口和運動公園



おしらせ

お気軽にご参加ください！

参加団体募集

【口和自治振興区 連携会議】

日 時 6/19 (木) 19:00

会 場 口和自治振興センター

会議内容 振興区や各団体の年間計画や
目標を発表し、意見交流や情報共有を行
います

対 象 振興区が目指す理念を共有し地域づくりに
取り組む口和地域内の団体

連絡先 口和自治振興区 87-2213

今年度から振興区の体制が変更となり

新設した連携会議の参加団体を募集しています

参加を希望する団体は、振興区までご連絡ください

【ほたるを見る会】

日 時 6/21 (土)

会 場 ほたる見公園・物産館・新月マルシェ



6月の行事カレンダー

[] 内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください

日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1 口和体験 プロジェクト	2 [プラスチック類]	3 [燃えるごみ]	4 [その他紙類]	5 地域未来塾 口和地区自治防災協議会 [容器包装プラスチック]	6 [燃えるごみ]	7
8 [施設開放日]	9 空き家対策調整委員 [燃えないごみ]	10 ぬくもり会議 [燃えるごみ]	11 [新聞]	12 地域未来塾 [容器包装プラスチック]	13 [燃えるごみ]	14
15 休日開放図書館	16 [ピン・カン 有割]	17 [燃えるごみ]	18 公式LINE 教室★ [その他紙類]	19 ごゆっくり食堂 健康マージャン 地域未来塾 連携会議★ [容器包装プラスチック]	20 [燃えるごみ]	21 ほたるを見る会★ 新月マルシェ
22 [施設開放日]	23 きらきら体操 [ペットボトル 古着]	24 [燃えるごみ]	25 配食サービス [ダンボール]	26 [容器包装プラスチック]	27 [燃えるごみ]	28 土曜本の会
29	30					

【口和クイズ】答え (クイズは1面)

クイズ 口和小学校の運動会で踊られた「バイ流し」の発祥地は？

答 え 比和町



牛飼養田植で歌われる田植え歌が原曲となり比和町で生まれた
「ばい流し」は、広島県民謡として、庄原市内の多くの小中学校
で踊られていました。参考「比和の花田植」比和花田植保存会



日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

南海トラフ地震に備える：知っておくべきこと、やっておくべきこと

近年、日本各地で地震が頻発し、私たちの生活を脅かしています。

特に、南海トラフ地震は、日本に甚大な被害をもたらす可能性が指摘されており、その発生が懸念されています。今回は、南海トラフ地震について、そのメカニズムや想定される被害、発生確率などの基本的な情報、日頃から家庭でできる備えについてお伝えします。

1] 南海トラフ地震とは何か

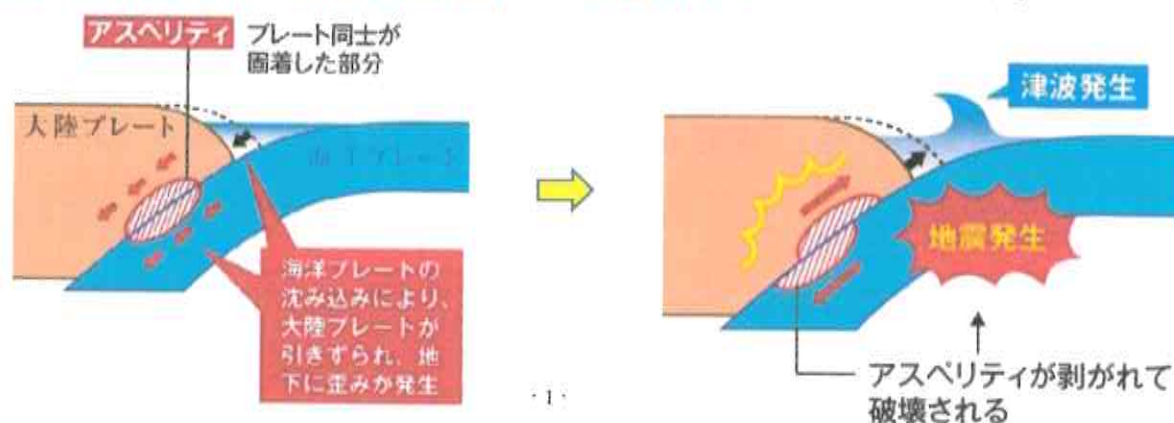
① 南海トラフ地震のメカニズム

地球は10数枚のプレートで覆われていて、陸地や海はその上に乗っかっています。そして、私達の住む日本は、4つのプレートの上に乗っかっています。地震は大きく分けて「海溝型地震」「活断層による地震」「火山性地震」に分けられます。



南海トラフ地震はユーラシアプレートにフィリピン海プレートが潜り込み（3～5cm/年）歪が蓄積し、それが限界に達して跳ね上がることで発生する地震です。

阪神淡路大震災・能登半島地震は、断層のズレによるものです。



②過去の南海トラフ地震

歴史を振り返ると、南海トラフ地震は何度も起こっています。

右の記録を見ると、**前の地震から約100年過ぎると、地震**

に注意する必要があると言えます。



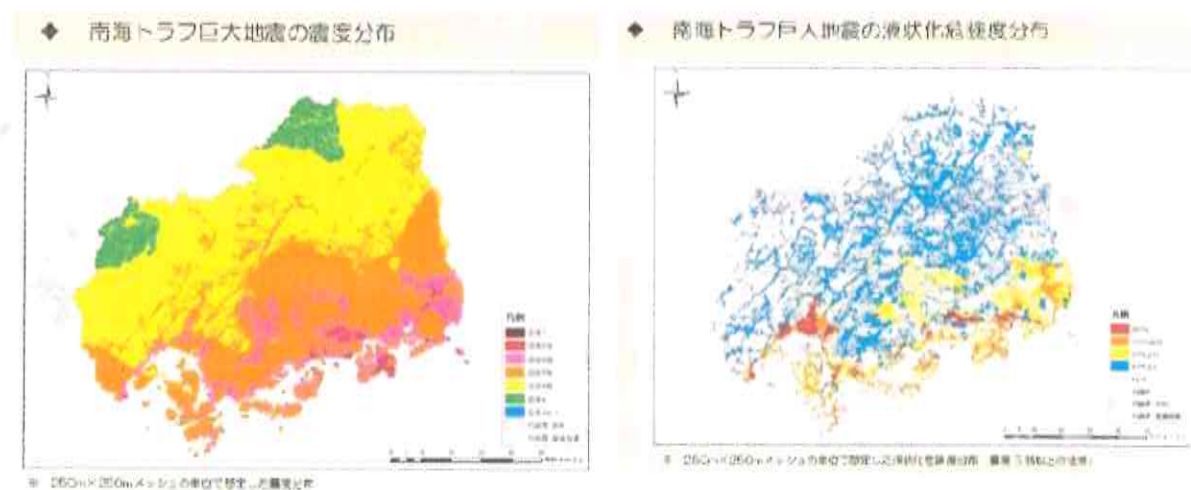
歴史上南海トラフ地震は何度も発生していますが、特に規模が大きかったのが**1707年(江戸時代)の宝永地震**のようです。静岡から四国にかけて南海トラフを震源とする地震で、関東から九州までの広い範囲で最悪の被害をもたらした地震です。又、地震発生から49日後富士山が大噴火しています。1603年に徳川家康が江戸幕府を開いてから約100年、乱世が落ち着き安定した世の中が続いたこの時期、新田開発が進められ、江戸初期と比較して全国の耕地面積は約2倍となり、経済は右肩上がりの成長を続けた時代です。その時代に発生した天災で、幕府と藩の財政は悪化し、京都・大阪の豪商を中心に豪華で華やいでいた元禄文化は終焉を迎えます。さらに147年後、「安政東海地震」翌5日に「安政南海地震」が発生しています。安政時代黒船来航の混乱のさなかに発生した地震で、その後、全国で地震が多発、度重なる天災も徳川幕府に大きな打撃を与えたと言われています。大変残念なことですが、これら過去の歴史を振り返った時、「**南海トラフ地震は必ず起きる**」と思っておかないといけません。しかしながら、地震がいつ起きるか、どの程度の規模なのか今の予知システムをもってしてもわからないのが現状です。

③発生確率

政府の地震調査委員会は2025年1月15日、マグニチュード8～9の地震が発生する確率を、これまでの「70%～80%」から「80%程度」に引き上げました。この数字は、いつ起きてもおかしくない数字で、引き続き「備え」を進めるよう求められています。

④想定される被害

政府の中央防災会議の被害想定によれば、南海トラフ巨大地震がひとたび発生すると、静岡県から宮崎県にかけての一部では震度7となる可能性があるほか、それに隣接する周辺の広い地域では震度6強から6弱の強い揺れになると想定されています。また、関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に10mを超える大津波の襲来が想定されています。広島県における南海トラフ地震の震度分布と液状化現象の分布図です。



庄原市では、一部震度5強の地域がありますが約9割の地域で震度5弱が想定されています。液状化現象については、庄原市では、心配ないようです。

2] 自宅での備え

南海トラフ地震は残念ながら防ぐことは出来ません。しかし南海トラフ地震に関する被害を想定して対策を講じておくことで、「減災」することは可能です。では続いて私達がすぐにでも取り組める対策についてみていきます。

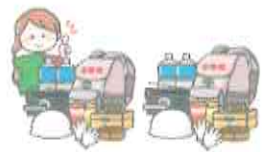
●家具の固定

地震によるケガの原因の3～5割は、家具類の転倒、落下です。



●非常持ち出し品の準備

避難所へ移動する必要がある場合に備えて、リュックサックに必要なものをまとめておくことが大切です。



●食料・水の備蓄、

3日分以上の食料と水を備蓄しておきましょう。



●避難場所の確認

避難場所への経路を事前に確認し、家族全員で共有することが大切です。



●安否確認方法の確認

災害用伝言ダイヤル(171)や災害用伝言板などのサービスを利用する方法を決めておきましょう。



南海トラフ地震は、日本列島に大きな被害をもたらす可能性がある巨大地震です。いつ発生してもおかしくない状況ですので、日頃から防災意識を高め、自宅での備えをしっかりとしておくことが大切です。

この防災だよりが、皆様の防災意識向上の一助となれば幸いです。

もっと知りたい口和をお届け

口和が好き

情報発信担当の地域マネージャー
松本が、口和で頑張るみなさんを
ちょっと深掘りしてみました。
新たな発見があなたと地域を
もっと元気してくれます。



湯木青年会 口和町湯木

発行:口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4 TEL:0824-87-2213

2025年4月29日。年に何日あるかという美しい青空の下、釜峰神社大祭が開催されました。釜峰神社は口和町湯木の釜峰山の中腹にあり、毎年この日に大祭が行われています。

釜峰山には城跡もあり、七条（八条説もあり）の堀切など中世らしい険しい山城の跡として知られています。登山道や周辺は湯木釜峰自治会のみなさんが整備されている釜峰山森林浴公園となっており、各地から登山や歴史の遺構を楽しむに來られる方がたくさんいらつしやいます。

この日は個人的に、お社にお参りし、抜けるような青空に誘われ山頂まで約1時間かけて登り、膝を盛大に笑わせながらなんとか憩いの場である広場まで帰り、お店で旬の山菜天ぷらてんこ盛りのうどんを楽しむという、釜峰山満喫の一日を過ごしました。



釜峰山からの絶景

そして、今回の主役はこの山菜てんぶらがてんこ盛りのうどんのお店を出している、湯木青年会のみなさんです。

美味しくうどんを頂いたあと、湯木青年会ファンである地元湯木のみなさんに囲まれながら、会長の本山輝俊さん、若手を代表して浅尾和明さん、徳山恭平さんに楽しくお話を伺いました。



空も緑も花も美しい釜峰山

旬の山菜天ぷらてんこ盛りうどん



湯木青年会は湯木地区の18歳以上をメンバーとしていますが、行事に頻繁に参加しているのは、10名前後で、20代から40代と幅広い世代が活躍しています。

主な活動は、春の大祭、夏祭り、秋祭りでの出店、雪合戦や走ろう会への湯木青年会チームとしての参加などで、数年に一度行う田舎芝居も湯木名物になっています。「たまには体を動かさんといけん」という声をもとに、定期的に運動する会もこれからほじまるそうです。

活動の資金は自分たちで稼ぐのを基本とし、お祭りなどの行事は資金稼ぎの場でもあります。

行事のあとに楽しく飲むのも大切な活動です。ただし、楽しく飲むだけでなく、その日の反省点や次回への改善点も話題に上がります。

また、昨年は湯木青年会として能登地震被災地でボランティアを行い、この経験はメンバーにとっても貴重なものになりました。



被災地で焼きそばを焼く(輪島市)

なぜ湯木青年会はこれほどまでにいきいきと活動できるのか。その理由は、今回お話をうかがって強く感じた、「みんな本当に湯木が好きで、自分中心として楽しんで活動している」ところなのではないでしょうか。

昨今、地域や学校での、行事や役割を負担に感じるといふ声も多く聞かれ、行事をこなすので精一杯というお話も様々なところで耳にします。この背景には、人や地域それぞれ事情があることなので、必ずしもそれが悪いことであるとは言いきれません。

しかし、少なくとも湯木青年会の活動はそうではありません。湯木が大好きで、湯木のために自分ができることに取り組み、それを湯木のみなさんが応援し喜んでくれて、それが嬉しくて、またなにかやろうとなる。でなければ飲み席で改善点の話など出ません。湯木青年会は、まるで湯木を元気にするエンジンなのです。

しかも、湯木青年会では、このエンジンとしての役割を、歴代の先輩から後輩へしっかりと継承しているのです。



本当に青空のきれいな日でした

実はこの日、「湯木有志の会」というお店も出ていました。ご存知の方も多いと思いますが、これは湯木青年会を卒業された先輩方によるお店で、年間の出店回数は青年会に負けていません。湯木のみなさんに喜んでもらえるなら苦労は厭わず、この日も嬉々として次々と揚げ物、焼き物を売っていました。本当にこういう大人は文句なしに格好良く、湯木イズムそのものです。

そして、この素敵な先輩方の背中を見ながら育った子ども達が、その心意気を受け継ぎ、今の湯木青年会を支えているのです。

その傍らでは、湯木青年会のお店で揃いの法被を着た子どもがお手伝いをしていました。やがて彼らもエンジンという役割を継承していつてくれることでしょう。

このように、世代間の受け渡しがうまくいっているのは、大人達が「楽しんでやっている」「やりたくてやっている」という部分も大きいですが、それとあわせて雰囲気の良いこともあるようです。

現在の湯木青年会では、会長を中心に、若手が参加しやすいよう、積極的に要望を取り入れているそうです。

伝えるべきことは伝えますが、その一方で話も聞く。そうすることで、お互いに思いが伝えやすく、若手から見ても年齢に関係なく仲が良く、風通しの良い組織だなあと感じられるそうです。なにより若手から先輩まで、みなさんの楽しそうな笑顔が青空の下でめっちゃくちゃキラキラしていたのが、雰囲気の良いさを表していました。

湯木のエンジンとして地域を元気にし、その役割を代々受け継いでいく湯木青年会。各地で地域組織の後継者不足や地域住民のつながりの希薄化が問題となっていますが、湯木青年会にはその解決のヒントがたくさんあるような気がしてなりません。

今日は、楽しい時間をありがとうございました。これからも末永く湯木のエンジンとしてのご活躍をお祈りしています。